

Dec.2021 - Jan.2022

こんな本



読んでみて

take free No.92



本と一緒に ほっとひと息。

## 『Baby panda あかパン』



編著者 / パイインターナショナル

出版社 / パイインターナショナル

出版年 / 2017年

請求記号 / 489.57 || D 83

ふわふわ、まんまるなパンダの赤ちゃんがかわいすぎる一冊。ころんと寝ころぶパンダの姿に、ついついほほ笑んでしまいます。

## 『うさぎのさとうくん』



さく・え / 相野谷由起

出版社 / 小学館

出版年 / 2006年

請求記号 / 726.6 || A 25

ある日、うさぎになったさとうくんのおはなし。風にふかれると、星をながめると、水たまりをみつけると、うさぎのさとうくんのことを思い出します。

### 目次

ゆるゆる relax time 1

Book design の世界 vol.22 10

ちょこちょこ日記 #32 12

## 『休日が楽しみになる昼ごはん』



料理 / 小田真規子  
文 / 谷綾子  
出版社 / 文響社  
出版年 / 2018年  
請求記号 / 596||O 17

休日の昼ごはんを冒険してみよう！材料や作り方にちょっとしたドキドキをプラスするだけで、いつもと違う昼ごはんが楽しめます。

## 『魔法のてぬきごはん』



著者 / てぬキッチン  
出版社 / ワニブックス  
出版年 / 2020年  
請求記号 / 596||Te 37

少ない材料で簡単に作れて、しっかりおいしいレシピ集。これ食べたい！これなら作れそう！そんな料理が見つかるはず。

## 『ザッパなおやつ』



著者 / riyusa  
出版社 / 小学館  
出版年 / 2020年  
請求記号 / 596.65||R 49

大ざっぱに作ってもおいしいお菓子レシピの本です。材料が少なく失敗しないポイントの一つが、市販のお菓子を活用すること！気軽に作ってみませんか？

## 『地元パン手帖』



著者 / 甲斐みのり  
出版社 / グラフィック社  
出版年 / 2016年  
請求記号 / 596.63||Ka 21

それぞれの土地で長く愛されている「地元パン」200点超が紹介されています。あなたにとって思い出の地元パンはありますか？

## 『ひまつぶ刺しゅう』



著 者 / 上田歩武  
出版社 / オークラ出版  
出版年 / 2020年  
請求記号 / 594.2 || U 32

芸人であり、刺しゅう作家でもある著者による刺しゅう本。食べ物、映画、偉人など、ユニークなモチーフをながめるだけでも楽しくなります。

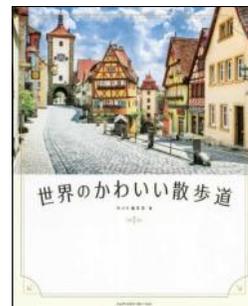
## 『はじめてのサウナ』



文 / タナカカツキ  
絵 / ほりゆりこ  
出版社 / リトルモア  
出版年 / 2018年  
請求記号 / 498.37 || Ta 84

サウナの疑問にわかりやすく答えてくれる絵本のような一冊。サウナハットの作り方が本のどこかに隠れています。探してみてください。

## 『世界のかわいい散歩道』



編 者 / MdN編集部  
出版社 / エムディエヌコーポレーション  
出版年 / 2020年  
請求記号 / 748 || Md 11

世界にはこんな散歩道があります。歴史を感じる散歩道、カラフルな散歩道、自然に囲まれた散歩道、そんな様々な散歩道を辿ることができる本です。

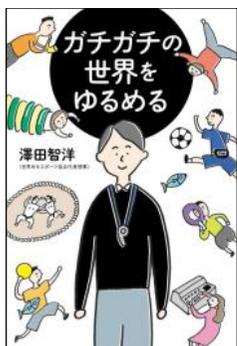
## 『空の絵本』



作 / 長田弘  
絵 / 荒井良二  
出版社 / 講談社  
出版年 / 2011年  
請求記号 / 726.6 || O 72

詩人・長田弘の美しいことば。絵本作家・荒井良二の心に染み入るような絵。今の空の色をじっくりとながめてみたいくなります。

## 『ガチガチの世界をゆるめる』



著 者／澤田智洋  
出版社／百万年書房  
出版年／2020年  
請求記号／780.4||Sa 93

「ゆるめるとは新しいルールをつくること。」世界ゆるスポーツ協会代表理事を務める著者が考える、すべての人が生きやすい世界とは。

## 『どこでもない場所』



著 者／浅生鴨  
出版社／左右社  
出版年／2018年  
請求記号／914.6||A 93

「僕はいつも迷っている」という著者による迷エッセイ集。迷う人も迷わない人も、迷った先に何が待っているのか、読んでみませんか？

## 『どすこいな日々』



著 者／関取花  
出版社／晶文社  
出版年／2020年  
請求記号／914.6||Se 41

シンガーソングライター・関取花さんの日常をえがいた初めてのエッセイ集。間に登場するイラストにもほっこりします。

## 『かわいい見聞録』



著 者／益田ミリ  
出版社／集英社  
出版年／2019年  
請求記号／914.6||Ma 66

いろいろな場面で気軽によく使う「かわいい」という言葉。作家・益田ミリさんがあらためて「かわいい」と出会い直すエッセイ&コミックです。

## 『ペンギン鉄道なくしもの係』



著 者／名取佐和子  
出版社／幻冬舎  
出版年／2014年  
請求記号／913.6||N 57

電車での忘れ物を保管する遺失物保管所には、なぜかペンギンがいます。ペンギンの愛らしさに癒され、心あたたまる物語です。

## 『ほどけるとける』



著 者／大島真寿美  
出版社／KADOKAWA  
出版年／2019年  
請求記号／913.6||O 77

高校を中退した美和は、祖父が営む銭湯を手伝っています。常連客との交流を通じて、これから進む道を見つけていく物語です。

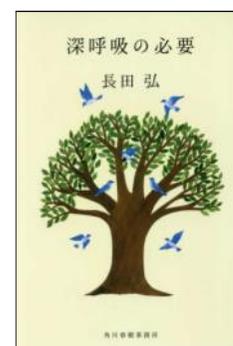
## 『趣味で腹いっぱい』



著 者／山崎ナオコーラ  
出版社／河出書房新社  
出版年／2019年  
請求記号／913.6||Y 48

趣味を始めることにした鞠子と銀行員の小太郎の物語。鞠子と小太郎のテンポのいい会話を読みながら、自由な気持ちになっていました。

## 『深呼吸の必要』



著 者／長田弘  
出版社／角川春樹事務所  
出版年／2018年  
請求記号／911.56||O 72

散文詩二章三十三篇を収めた詩集。読むと深呼吸をするように言葉が染み込んでいきます。何度も読み返したくなる一冊です。

# Book design

## の世界

vol.22

坂野 公一さん  
(welle design)

本を選ぶ時、表紙や本のデザインに惹かれて選ぶことがあります。本を開くとそこに書いてある「装丁」という言葉と名前。

本のデザインをする方を装丁家やブックデザイナーと言います。この連載では本のデザインや装丁から、本を楽しみたいと思います。

第22回目は、坂野公一さんのブックデザインをご紹介します。

坂野公一さんは、大学を卒業後、SONY、杉浦康平プラスアイズ勤務を経て、2003年に独立し、welle designを設立されました。ミステリを中心とした文芸書のデザインを多数手掛けられています。



装画：新井陽次郎

ブックデザイン：坂野公一+節丸朝子  
(welle design)

初めにご紹介するのは『目を見て話せない』(似鳥鶏著/KADOKAWA/2019年/913.6||N 88)です。コミュニケーションが苦手な大学生が身近に起こる謎を推理していく、青春ミステリ。スマホでやり取りする様子が描かれた装画から、さわやかさを感じ、作品のテンポ感が伝わってきます。

### 『もしかしてひょっとして』

(大崎梢著/光文社/2020年/913.6||O 69)は、6つの短編ミステリが収められた一冊です。かわいらしさの中に謎や不思議さを感じられる装画に目が惹きつけられます。章扉などにも、イラストが効果的に使われ、物語の世界へと誘われます。



装幀：坂野公一 (welle design)

装画：大庭賢哉



装丁：坂野公一 (welle design)

カバー写真：©Harry Gruyaert/  
Magnum Photos/amanaimages

続いて『本と鍵の季節』(米澤穂信著/集英社/2018年/913.6||Y 84)をご紹介します。図書館を舞台に、二人の男子高校生が謎に挑む、青春ミステリ。本が並ぶ写真にかかる光の色と、本を開くと現れる黄緑色の遊び紙が合わさって、どこか懐かしくさわやかな印象です。また目次や章扉は黒を基調としていて、クールな印象を受けました。

### 『世にも奇妙な君物語』

(朝井リョウ著/講談社/2015年/913.6||A 83)。テレビドラマ「世にも奇妙な物語」ファンだという著者・朝井リョウさんが、映像化を夢見て書き下ろした5つの短編が収められています。奇妙さを感じる写真に、ドラマのロゴを思わせるタイトル。ぞわっとした怖さを感じるブックデザインです。



装幀：坂野公一+吉田友美  
(welle design)

写真：Kevin Dowd  
'Field Day:Descent'



カバー・目次・扉デザイン：坂野公一  
(welle design)

装画：佐伯佳美

最後にご紹介する『ぼくらのメジャースプーン』(辻村深月著/講談社/2009年/913.6||Ts 44)は、小学校で起きたある事件でショックを受けたふみちゃんのために、行動を起こすぼくの物語。作品に登場するモチーフを描いた装画からはヒリヒリとした痛みが伝わってくるようです。目次や章扉のレイアウトも坂野さんによるもので、本の世界観が一貫して伝わってきます。

今回は、坂野公一さんのブックデザインをご紹介します。本の世界観が伝わり、作品への期待が高まるようなデザインでした。

参考：welle design ホームページ <http://welle.jp/>



## ちょこちょこ日記 #32 「のんびり」

あなたにとって2021年はどんな年でしたか？

がんばったり、工夫したり、我慢したりしながら、一年間がんばってきたあなたが、少しでものんびりとした気持ちになれて、ちょっとでも疲れが取れますように、そんな気持ちで今号を作りました。

2022年がいい一年になりますように。願いを込めて。

次号 No.93は、2022年2月発行予定です。



こんな本読んでみて No.92

2021年12月1日 発行

編集・発行 三重短期大学附属図書館

〒514-0112 三重県津市一身田中野157

<http://www.library.tsu-cc.ac.jp/>